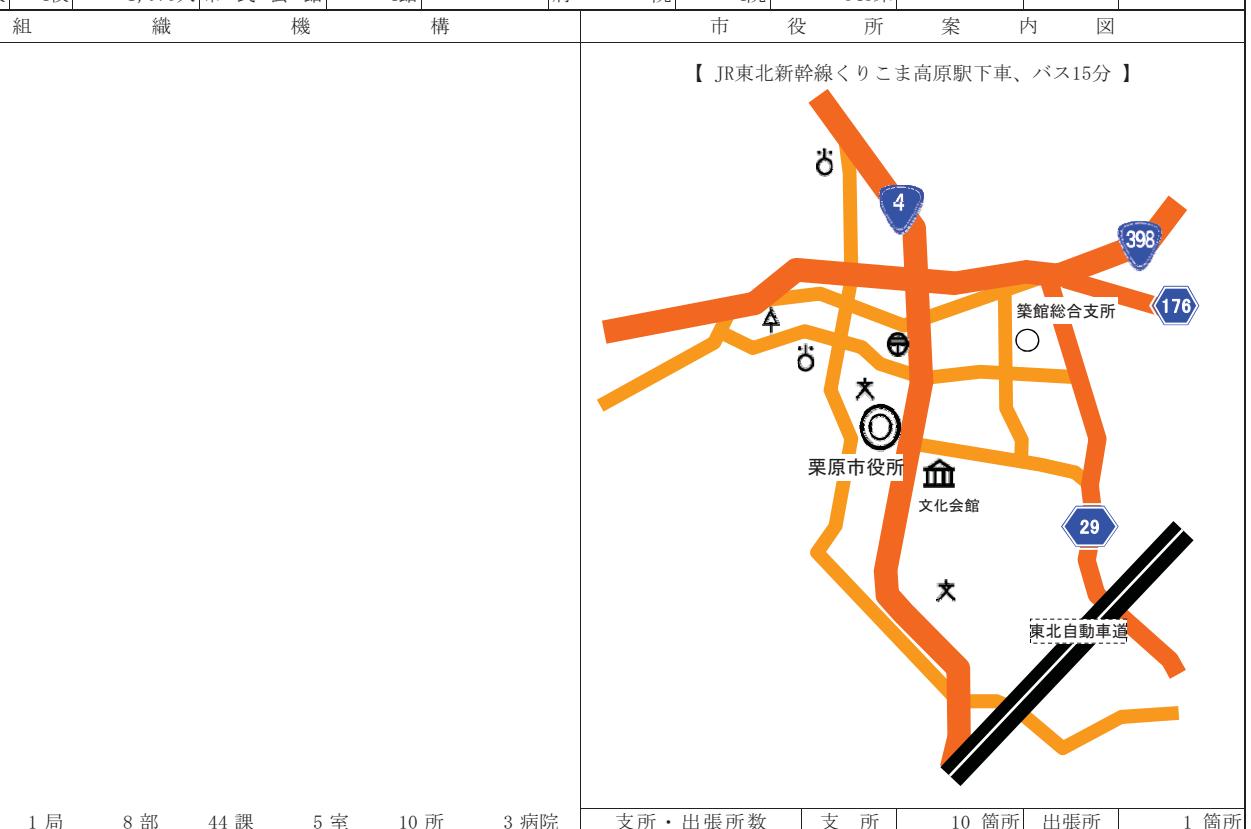


市町村名 栗原市

◎主な郷土出身者 高橋ジョージ (ボーカリスト)・宮藤官九郎 (脚本家)・横小奈帆 (作詞詩家)・三浦明博 (小説家)・多田祐子 (画家)・高橋千恵美 (陸上競技指導者)	市 章	市町村コード	042137	市町村類型	II - 1	区 分	人 口	国 調 对 比 人 口 増 加 率	うち 65 歳 以上 人 口	世 带 数	うち 65 歳 以上 一 人 世 带 数	年 齢 構 成 比	15 歳 未 满
		〒987-2293 栗原市築館薬師一丁目7番1号 【TEL】0228(22)1122 【FAX】0228(22)0312 【U R L】https://www.kuriharacity.jp 【E-mail】somu@kuriharacity.jp	R5年1月1日 令和2年 国 調	63,299人 64,637人	— △ 7.5%								9.0% 41.6% 40.7% 13.5%
キャッチフレーズ [*]	市民が創る くらしたい栗原	27 年 調	69,906人	△ 6.7%	25,252人 36.1%	23,133世帯 2,629世帯	11.4%	805.00km ²	805.00km ²	面 積	805.00km ²	人口密度	78.6 人/km ²
市木・市花 市鳥・獸等	市木 市花 ヤマボウシ ニッコウキスグ	22 年 調	74,932人	△ 6.6%	24,383人 32.6%	23,407世帯 2,234世帯	9.6%	2,234世帯	2,234世帯	人 口 密 度	2,234世帯	行政 区数等	255
市 長 (1期目)	さとう さとし 佐 藤 智	R07. 04. 30	9,690百円	第1次産業 就業人口 (R2年)	4,925人 14.8%	9,214人 27.7%	19,080人 57.4%	— —	33,219人 100.0%	合 計	33,219人 100.0%	合 計	一人当たりの市民所得
副 市 長	さとう かつひこ 佐 藤 克 彦	R07. 05. 17	7,770百円	有権者数 (R5.9月 登録日)	26,539人	28,225人	54,764人	— —	2,169千円	議 員	2,169千円	条例定数	現員数(うち女性)
議 長	たかはし わたる 高 橋 渉	R07. 04. 30	4,970百円	議 員	24人	23人	(1人)	議員報酬(月額)	4,010百円	任 期	4,010百円	任期	令和7年4月30日まで
副 議 長	にぎりぬま かずたか 濁 沼 一 孝	R07. 04. 30	4,300百円										
市 の 概 要						市 の 沿 革							
(自然条件) 栗駒山麓の豊かな自然の下、迫川が貫流し、伊豆沼・内沼を有している。面積約800平方キロメートルのうち、約8割を田畠と森林が占め、自然や田園の風景が美しい都市。						平成 17 年 4 月 1 日 築館町、若柳町、栗駒町、高清水町、一迫町、瀬峰町、鶯沢町、金成町、志波姫町、花山村が合併し、栗原市となる。							
(産業・経済) 稲作を中心とした農業が基幹産業。高度電子機械、自動車、医療関連のものづくり企業や食品関連をはじめとしたグローバル企業の主要工場、リサイクル産業、小さなモノづくりを続ける家内工業などがある。また、積極的な企業誘致を推進している。						復興計画の策定状況							
(観光・文化) 栗駒山麓、伊豆沼・内沼、旧奥州街道、近代化産業遺産などの見どころに加えて、イグネに囲まれた屋敷・長屋門やほんによなどの農村景観、餅文化など、農業から育まれた特徴的な文化を体感できる。						復興計画の名称							
(伝統行事・伝統芸能) 国の重要無形民俗文化財の小迫の延年、山車まつり、薬師まつり、鉄砲まつりなど。鶴舞、神楽、八ツ鹿踊りが伝わる。						基本構想の策定状況							
(特產品) 古くから穀倉地帯として、仙台藩の献上米にもなっていた米の産地。蔵元が複数ある地酒の里。レンコン、イチゴ、ダイコン、カボチャ、自然薯、イワナなどの農林水産物。餅料理、納豆、豆腐など。						基本構想の名称							
(郷土自慢) 豊かな自然環境のもと、自然と共生した暮らしの文化が脈々と受け継がれている。長屋門や神楽、藍染、餅料理など、暮らしのなかにある特徴的な文化や風土を育んだ市民の知恵や工夫といったワザが自慢。						R5 年 度							
姉妹都市・友好都市(国名・県名)						市町村単独事業							
あきる野市(東京都) 南投縣南投市(台湾)						○学校給食費無償化事業 ○少人数学級推進事業 ○任意予防接種費用助成事業 ○防災行政無線機器更新事業 ○公民館整備事業							
提携の名称						R4 年 度							
提携年月日						○子育て応援医療費助成事業 ○豊かなふる里保全整備事業 ○地域交通対策事業 ○移住定住支援事業 ○高規格救急自動車整備事業							
H18. 02. 10 R02. 11. 23						市町村単独事業							
県補助事業						○放課後健全育成事業(放課後児童クラブ) ○社会資本整備総合交付金事業 ○幼稚園預かり保育事業 ○若柳放課後児童クラブ整備事業 ○多面的機能支払交付金事業							
国庫補助事業						○任意予防接種費用助成事業 ○志波姫公民館整備事業 ○公共施設最適化推進事業 ○防災行政無線戸別受信機設置事業 ○2.5人学級推進事業 ○幼稚園給食費無償化事業							
主 な 地 域 開 発 区 域 指 定 状 况						○子育て応援医療費助成事業 ○豊かなふる里保全整備事業 ○有害鳥獣対策事業 ○移住定住支援事業 ○高規格救急自動車整備事業							
過疎 豪雪						○放課後健全育成事業(放課後児童クラブ) ○社会資本整備総合交付金事業 ○幼稚園預かり保育事業 ○栗原南中学校校舎等大規模改修事業 ○消防車両整備事業							
低 工 特 豪						○農 村 山 村							
拠 点 都 市 高 度 技 术						離 島 リゾート							

区分		R2.4.1現在	R3.4.1現在	R4.4.1現在	R5.4.1現在	地目別土地利用の状況							
全職員数		1,454人	1,446人	1,409人	1,389人	田	畠	宅地	山林	原野	その他	合計	
一般行政職一人当たりの住民数		129.0人	126.3人	127.2人	126.1人	16,484ha	2,767ha	3,112ha	28,642ha	1,036ha	28,456ha	80,497ha	
一般行政職平均年齢		44歳0か月	44歳3か月	44歳7か月	44歳9か月	20.5%	3.4%	3.9%	35.6%	1.3%	35.4%	100.0%	
一般行政職平均給料		3,150百円	3,140百円	3,180百円	3,170百円	農業経営体数		主業		準主業		副業的	
R5年度職員内訳 (R5.4.1現在)	一般職員 教育公務員	1,296人	(うち一般行政職 497人)			4,317戸		719戸		879戸		2,719戸	
		93人				100.0%		16.7%		20.4%		63.0%	
区分	R3年度決算		R4年度決算		R5年度当初予算		販売のあった農業経営体数 (単位:戸)	稲作	野菜	花き果実	畜産	その他	複合経営
歳入	46,597,780千円		47,472,318千円		42,723,000千円		3,495	51	11	226	49	493	
歳出	45,074,287千円		46,095,787千円		42,723,000千円		4,325	80.8%	1.2%	0.3%	5.2%	1.1%	11.4%
実質収支	1,292,218千円		1,252,923千円		—		農業経営体当たり		農産物販売規模別農業経営体数(単位:経営体)				
経常収支比率	92.5%		96.5%		—		平均耕地面積(うち田)		販売なし	~300万円	~1,000万円	~1億円	それ以上
財政力指數	0.31		0.32		—		319a (306a)	124	3,376	649	285	15	
財政調整基金現状	8,107,360千円		7,463,006千円		—		国有林		民有林		森林比率		
区分	R3年度		R4年度		R5年度		14,141.94ha	30,042.85ha					55%
標準財政規模	27,800,510千円		27,054,788千円		26,715,068千円		水産業(内水面を含む)		漁港数		漁獲量		
健全化判断比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	—		一港	—t					一百万円
R4年度決算	—	—	7.3%	11.2%	工業		事業所数	従業者数	出荷額等				
R5年度普通会計歳出予算構成比	法適用公営企業		法非適用公営企業		—		137所	5,826人	110,062百万円				
議会費	0.7%	土木費	10.1%	上水道事業、病院事業、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、個別排水処理事業		商業		事業所数	従業者数	年間販売額			
総務費	10.6%	消防費	4.3%	—		観光		677店	4,068人	84,468百万円			
民生費	24.8%	教育費	12.1%	—		年間観光客数				1,417,568人			
衛生費	15.7%	灾害復旧費	0.1%	一部法適用公営企業		市町村間通勤・通学移動(R2年)		他市町村からの通勤・通学者		5,158人			
労働費	0.2%	公債費	12.3%	—		他市町村への通勤・通学者				6,052人			
農林水産費	5.4%	諸支出費	0.0%	—		通勤・通学先上位市町村(R2年)		第1位	栗原市	第2位	大崎市	第3位	登米市
商工費	3.6%	予備費	0.1%	—		79.4%		7.6%		6.2%			
一部事務組合加入状況	—		—		庁舎開設年月日		平成17年4月1日						
	—		—		庁舎延べ床面積		SRC(一部鉄コ)造4階建 6,892m ²						

保育所	10所	874人	図書館	1館	—	公園	29所	807,943m ²	水道	61,872人	96.5%
幼稚園	10園	766人	公共体育施設	19所	—	市営住宅	953戸	—	下水道	33,218人	—
児童館	—	—	老人福祉センター	2所	—	歯科医師数	45人	7.0人/1万人	し尿処理	20,397人	31.8%
小学校	11校	2,245人	老人ホーム	20所	—	歯科診療所	28所	—	ごみ処理	18,963t	810g/人日
中学校	6校	1,245人	公民館	18館	—	医師数	102人	15.8人/1万人	道路改良	1,257.2km	72.8%
義務教育学校	1校	400人	集会施設	115所	—	診療所	49所	65床	道路舗装	1,325.7km	76.7%
高等学校	4校	1,076人	市民会館	4館	—	病院	4院	543床	—	—	—



市役所の組織機構（令和5年4月1日）

栗原市

